

2010年10月14日

アメリカ合衆国大統領
バラク・フセイン・オバマ 様

原水爆禁止和歌山県協議会
理事長 中谷 吉治

貴国の未臨界核実験に厳しく抗議する

米エネルギー省国家核安全保障局の発表によると、去る9月15日ネバダ核実験場で未臨界核実験を実施したことが明らかにされた。私たち被爆国国民としては、断じて許せないので、今回の未臨界核実験に厳しく抗議する。

今年5月の核不拡散条約（NPT）再検討会議では、貴国も含め一致して「核兵器のない世界の平和と安全を達成する」ことが議決された。また、2000年の再検討会議で確認した核保有国の「自国の核軍備の完全廃絶」の「明確な約束」についても、実行することが再確認された。

にもかかわらず、貴国の行った今回の未臨界核実験が世界の流れに逆流する暴挙であることを自覚し、いかなる核実験も即時中止することを強く求めるものである。

貴職には、人類の生存と子どもたちの未来のために核兵器禁止・廃絶条約の交渉を開始し、締結できるためのイニシアチブを発揮してもらいたい。

以上